

□ 庁舎統合に関するパネル展示（ポスターセッション）の実施結果

1 実施概要

開催日	開催時間	開催場所	来場者数	アンケート
7月22日（土）	午前10時から 午後4時まで	パルコひばりが丘店	172人	41通
7月24日（月）	午前10時から 午後4時まで	保谷庁舎	13人	4通
7月25日（火）			19人	8通
7月27日（木）	午前10時から 午後4時まで	田無庁舎	26人	10通
7月28日（金）			25人	6通
7月30日（日）	午後4時から 午後9時まで	アスタセンターコート	158人	30通
7月31日（月）	午前10時から 午後4時まで		88人	17通
			501人	116通

2 主な意見

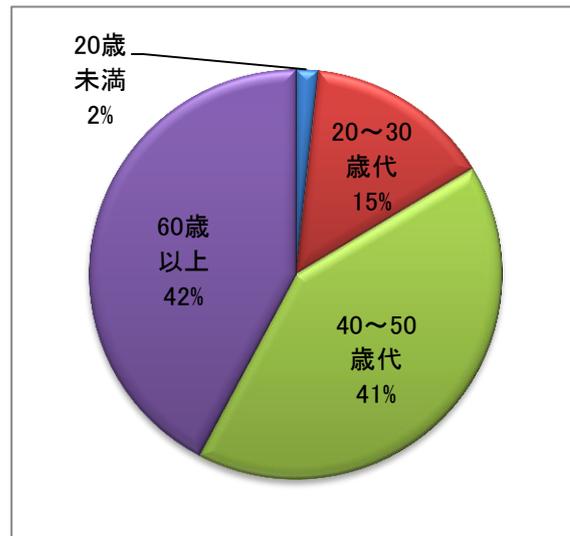
- ・ 庁舎統合を早く進めるべき
- ・ 統合庁舎は機能的でコンパクトなものを検討
- ・ 市中心エリアでの統合についての理解
- ・ 利便性の高い駅周辺での統合
- ・ 十分な市民参加が必要
- ・ 身近な場所で受けられる市民サービスの検討
- ・ 田無・保谷間の交通利便性の向上
- ・ 暫定的な対応方策についての理解

### 3 アンケート結果

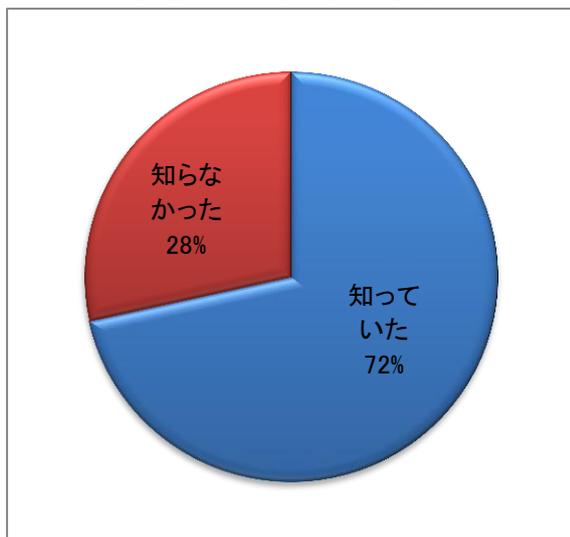
■ 「市内・市外割合」



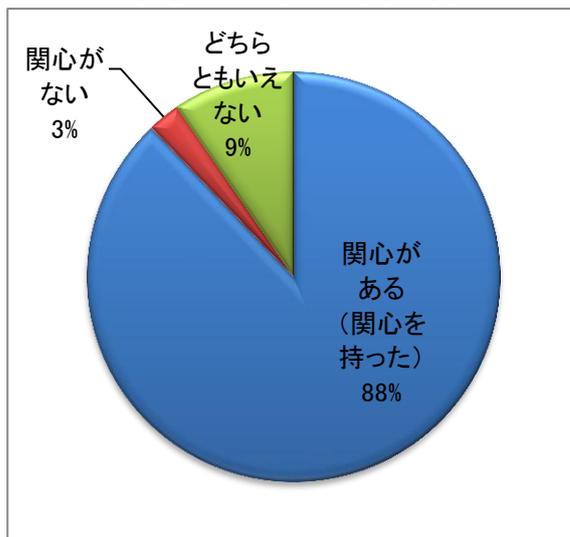
■ 「年齢層割合」



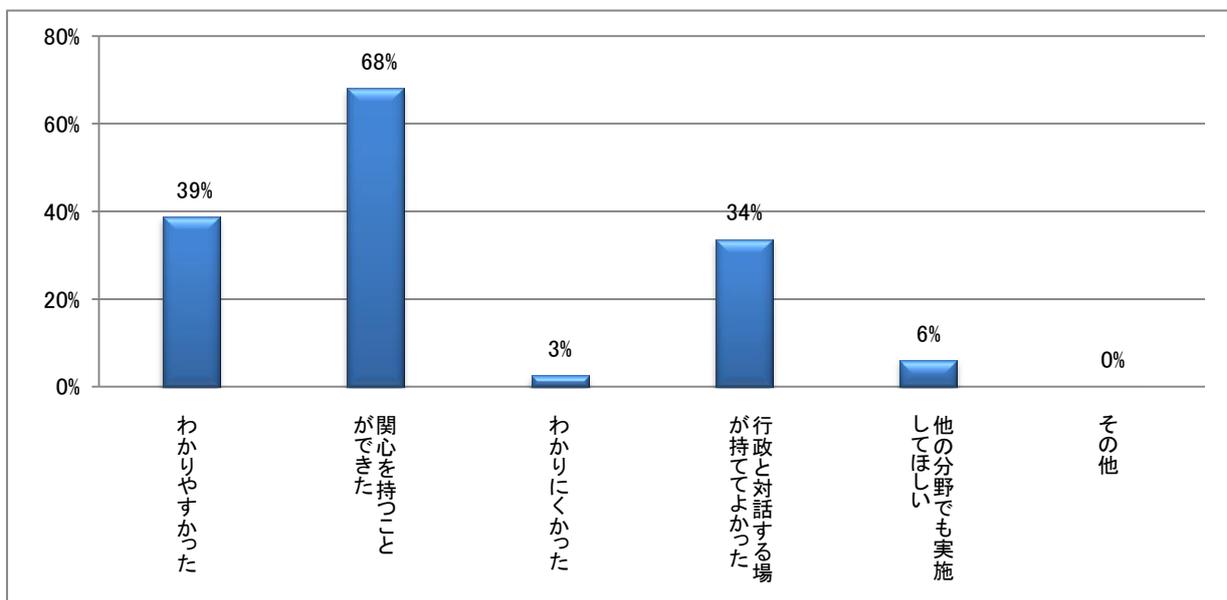
■ 「庁舎統合方針の認知度」



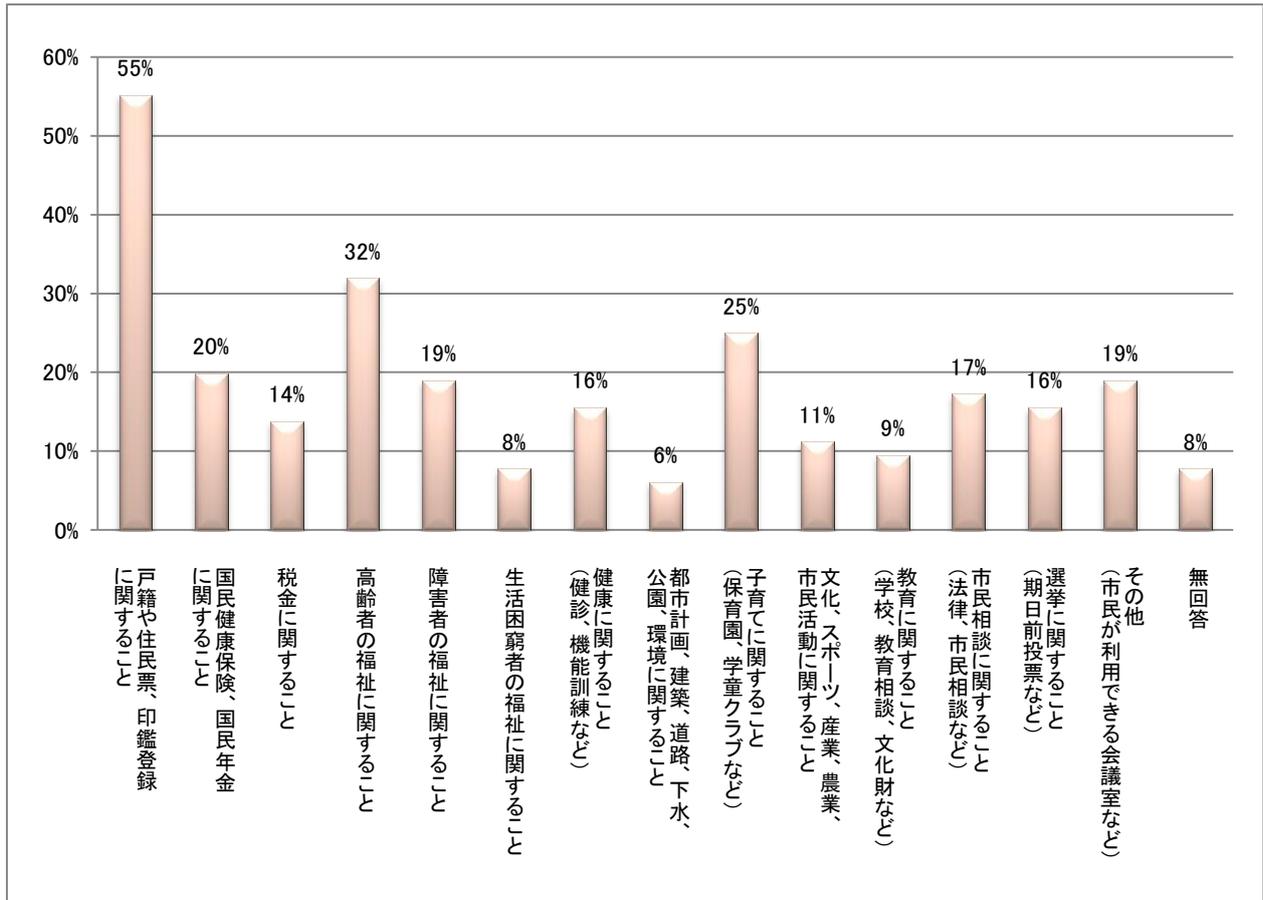
■ 「庁舎統合に対する関心度」



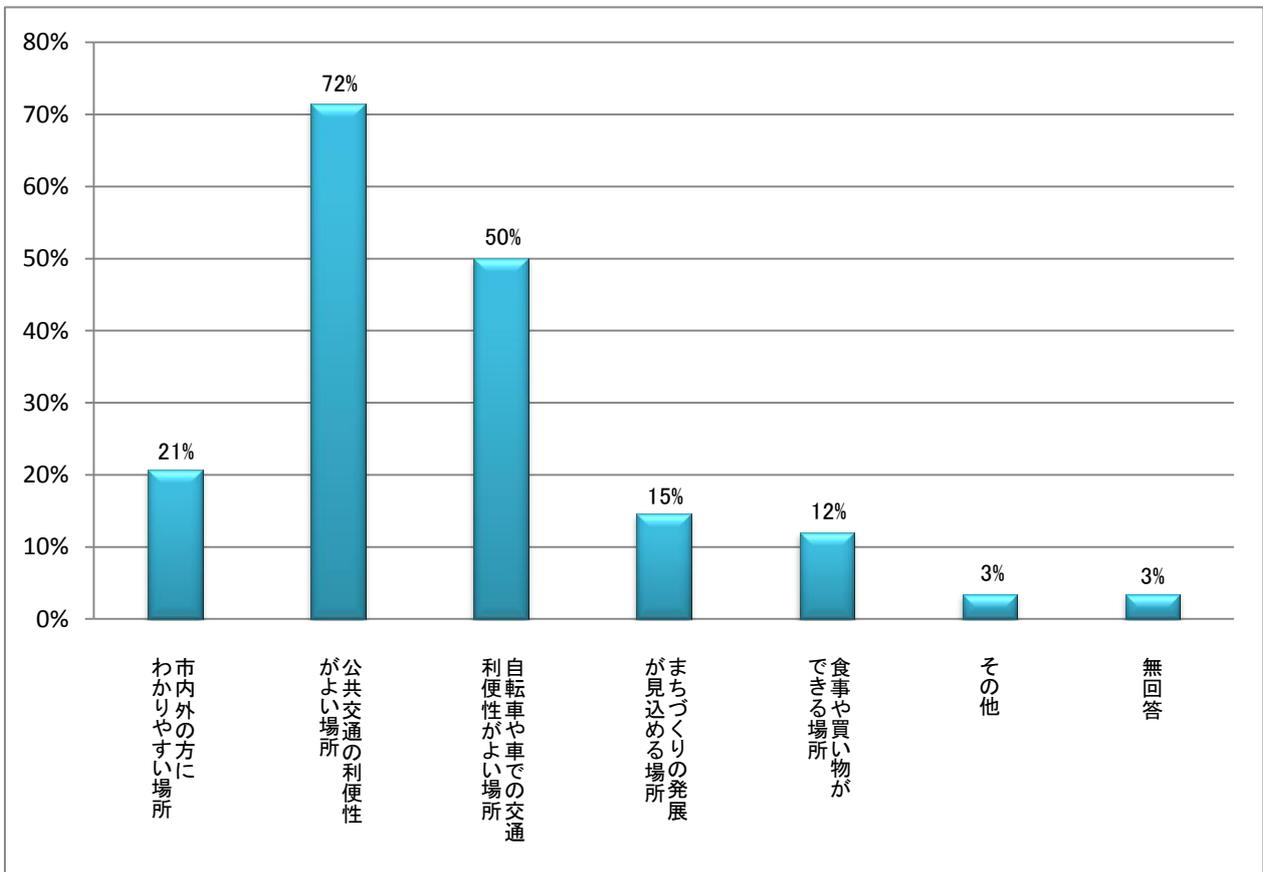
■ 「パネル展示（ポスターセッション）に対する感想」 ※複数回答あり



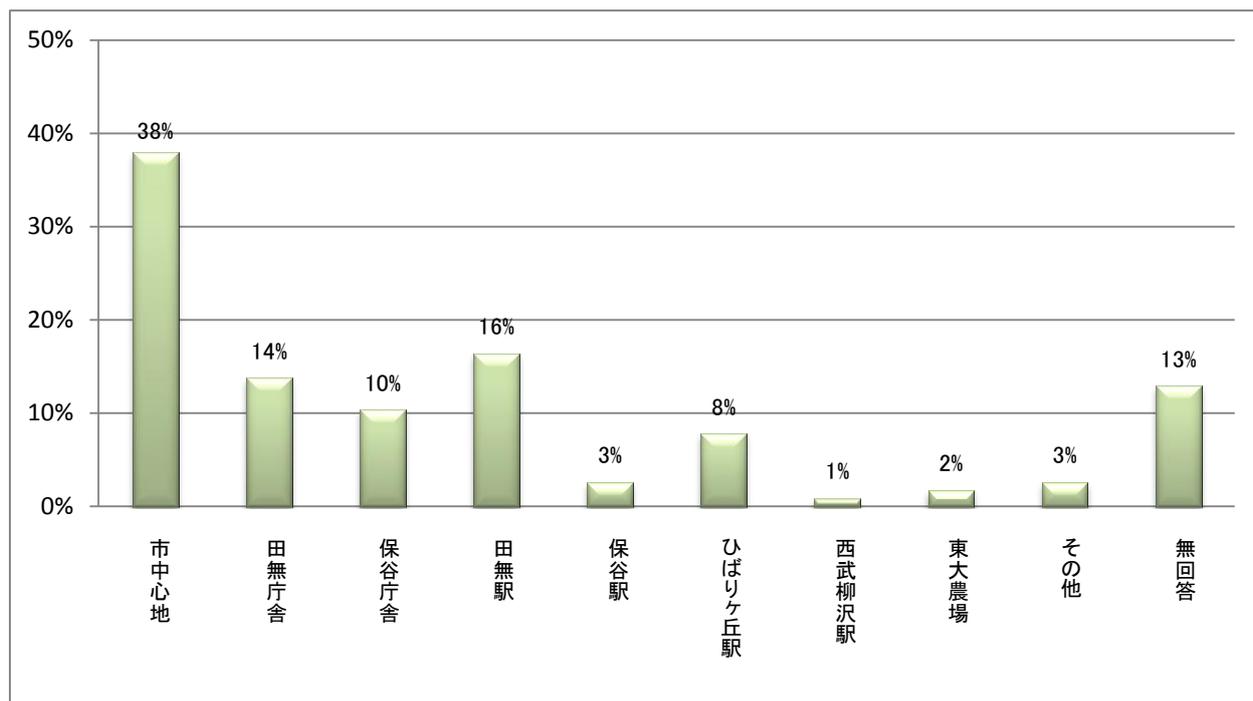
■ 「保谷庁舎敷地側に必要な行政サービス」 ※複数回答あり



■ 「庁舎の位置で重視する点」 ※複数回答あり



■ 「市中心エリアのイメージ」 ※複数回答あり



<主な理由>

エリア	主な理由
市中心地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内どこからでもアクセスしやすい。</li> <li>・旧田無、旧保谷市民にとっても、中心地であれば不公平感がない。</li> </ul>
田無庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅から近く、バス交通の便もよい。</li> <li>・買い物のついでに寄れて便利である。</li> </ul>
保谷庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きい道路に面しており、災害時に対応がしやすい。</li> <li>・駐車場が入りやすいから、自家用車でのアクセスがしやすい。</li> </ul>
田無駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関の利便性がよく、市内からアクセスしやすい。</li> <li>・駅から近い方が便利である。</li> </ul>
保谷駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前がよい。</li> </ul>
ひばりヶ丘駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関の利便性がよい。</li> <li>・駅前のにぎわいがある。</li> </ul>
西武柳沢駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし。</li> </ul>
東大農場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東大農場がよい。</li> <li>・田無駅北口から徒歩でも行ける。</li> </ul>

#### 4 意見概要（アンケート自由意見及び付箋意見も含む）

##### 【庁舎統合の必要性】

庁舎が2つある必要はなく、無駄である。
他市と比べ庁舎は1つあれば十分であり、速やかに統合すべき。
庁舎は1つでよいと思う。統合の時期については、特に希望はない。
二庁舎体制にお金がかかっているのであれば、早く統合すべき。
財政負担の軽減につながるのであれば、早く統合してもらいたい。
1つの庁舎で市民サービスが完結できれば、望ましいことである。
市民サービスの利便性さえ確保されるのであれば、庁舎はなるべく1つがよい。
いずれ庁舎統合が必要になることは理解できる。
パネル展示によって、庁舎統合の必要性がよく理解できた。
庁舎を統合するメリットがわかりづらい。
二庁舎体制でも支障はないため、一庁舎にする必要性が感じられない。
庁舎統合をしても、保谷側の住民にはメリットがない。

##### 【庁舎統合の時期】

庁舎統合を早く進めるべき。（せめて10年以内に）
庁舎統合に向け、スピード感を持って進めていただきたい。
今すぐ統合したほうがよいという意見もあるが、今後の社会状況の変化を見据えると、本当にメリットがあるのか懐疑的である。

##### 【統合庁舎】

統合庁舎は、今後のIoT革命を視野に入れながら、電子申請の普及など情報インフラ整備を進めて、小規模で最低限の機能だけ有していればよい。
統合庁舎は、機能的でコンパクトなものにしてもらいたい。場所はネットワーク整備でどこでもよい。

人口減少に伴い、コンパクトな設計をお願いしたい。
あまり多額な税金を使わないでエコな工夫をし、バリアフリーな庁舎にしてほしい。
過度で豪華な造りは必要ないが、市民が利用しやすく、明るい市役所を求める。
奇抜な建物でなく、使いやすい建物にすべき。
市民が気兼ねなく立ち寄れるような設備があり、健康的な要素があるとよい。
統合庁舎はこじんまりで少し増加できる余地があるとよい。それと共に分庁舎的なところが数多くほしい。
分庁舎機能を充実させれば、大きな庁舎は必要ない。

### 【庁舎の位置】

市中心エリアでの統合の考え方は、市内どこからでもアクセスしやすいのでよい。
市中心エリアに庁舎を整備するなら、交通利便性に留意すべき。
市中心で統合する発想はすばらしい。窓口対応については、民間委託を行った他市事例も研究してほしい。
市の中心で統合すれば、田無の人も保谷の人も反対しないと思う。
ひばりが丘地域は、保谷庁舎も田無庁舎も行きづらい。市中心エリアで統合してほしい。
田無駅前の利便性を活かし、田無庁舎で統合するべき。市中心地に場所はない。
田無庁舎の場所に、図書館・公民館と複合化した統合庁舎を建てればよい。
田無地域の市民にとって保谷庁舎は交通の便が悪いため、田無庁舎で統合するべき。
田無駅南口再開発とあわせて、庁舎統合を検討してほしい。
保谷庁舎で統合し、市民サービス向上に努めていただきたい。
田無庁舎市民広場への仮庁舎は、12、3年の使用で無駄である。保谷庁舎へ統合すべき。田無庁舎跡地には支所か出張所を設置すればよい。
田無庁舎は駅に近く利便性はあるが、自転車・自動車の場合、道路が狭いため災害リスクがある。
西武柳沢駅周辺に市役所機能があるとよい。

東大生態調和農学機構のキャンパス整備に合わせて統合庁舎を整備してはどうか。
東大農場は市中心地なので、敷地を取得して統合するべき。
少子高齢化になるのだから、学校の統廃合を検討し、学校敷地を利用して庁舎用地とするべき。
旧保谷市民、旧田無市民、どちらにとっても利便性のよい場所を検討してほしい。その時に、利用しやすい商業地もあるとよい。
庁舎は交通利便性のよい場所で、市内のどこからでもアクセスできるように検討してほしい。
駅近くの通勤に便利な場所で統合してほしい。
庁舎はどこでもよいから、主要な駅に窓口がほしい。
庁舎が片寄った位置になると反対者が出るから、市民が納得できる位置を検討してほしい。
庁舎の位置は、どこの場所であっても遠い、近いが出る話であるから、早く決めてほしい。
どこでもよいから早く決めてほしい。
用地取得をしてまで新たな場所で統合する必要はない。
用地取得は難しいので、田無庁舎または保谷庁舎を利用するべきでは。
庁舎の位置は将来のまちづくりと一緒に考えるべき。
様々な意見があると思うので、なかなか一つの意見にまとめるのは難しいのでは。
庁舎の位置は、市長が決めてほしい。

### 【現庁舎】

早く保谷庁舎は取り壊した方がよい。
保谷庁舎は取り壊さずに他に活用できないのか。
保谷庁舎跡地に何が出来るのか関心がある。検討を進めてほしい。
保谷庁舎取り壊し後の跡地活用は、民間提案を受けて、民間手法で整備すべきである。
保谷庁舎取り壊し後の跡地には、カフェを併設した大きな図書館を建ててもらいたい。武蔵野プレイスが理想である。

保谷は店舗が少ないので、庁舎跡地に大型ショッピングセンター（下に店舗、上に公共施設等）が出来たらよい。人が集まると思う。
保谷庁舎の跡地は、老健施設（居住型）と保育園の整備に使ってほしい。
保谷庁舎の跡地に超高層マンションを建設し、分譲してほしい。
保谷庁舎の跡地にマンション建設は絶対反対である。
保谷庁舎、スポーツセンターから富士山がとても美しく見えるので、その場所に「富士見テラス」を作って観光スポットにしてほしい。
保谷庁舎は 100 年の歴史を樹立するために、耐震対応をしっかりと行う。自然災害対応時、ヘリコプター発着及び救急車等災害対応が可能な場所である。
田無庁舎跡地は、将来公会堂、公民館、図書館、文化教育施設を整備し、まちのにぎわいを活性化してほしい。

### 【市民参加】

市民に情報提供し、関心を高めることは重要であり、パネル展示の取組は評価する。
庁舎統合と保谷庁舎跡地をどのようにするのか、もっとPRしてほしい。
今回のような広報活動があると市民も知ることができてよい。職員による説明も聞いてわかりやすかった。
なるべく広報活動をわかりやすく、そして、多くの人を考え、意見を述べることができるという2点を重視してほしい。
市民は、庁舎統合により何がしたいのか、市民益になるのかわからないため、行政がしっかり目的をもって検討すべき。
庁舎統合に関する市民参加のプロセスはどうなるのか、情報提供してほしい。
庁舎統合に関する検討組織は、市民も巻き込んで行うべき。
市民と行政が直接話し合いを持つ場を設けること。
100人規模の市民、議員、行政の話し合いのテーブルで、どんなまちを子どもたちに残すのか、合意を得て考えてほしい。
市民の声が届いているのか不明である。誰にでもわかるような形で示してほしい。庁舎統合方針の件も、いつの間にか決まってしまったとの思いでいる。
田無、保谷でそれぞれ意見があるので、よく話し合って調整すべき。
最終的には市長が決断すべきであるが、市民の声を聴く姿勢は評価する。
様々な意見や案があると思うが、どこかのタイミングで市長が判断する必要がある。庁舎統合は市民意見だけでは決められない課題である。

いろいろな意見を採集のうえ、決断は果敢にするべき。特定の反対運動に振り回されないことを望む。

### 【市民サービス】

どこで庁舎統合するにせよ、市民サービスの利便性を考えるべき。

統合庁舎がどこにあるかよりも、窓口機能がどこになるのかが重要。

身近な場所で受けられる市民サービスを検討してほしい。

市民サービスのあり方については、分散配置型も検討すべき。

支所を分散配置し、市民サービスの利便性を向上させるべき。

出張所もいくつか作ってほしい。出張所業務の充実により、市民サービス向上に対応できるのではないか。

ひばりヶ丘駅前出張所があれば、保谷庁舎跡地に市民サービスは不要。

普段はひばりヶ丘駅前出張所を使っており、保谷庁舎が取り壊されても影響がない。

普段保谷庁舎を使わないから、保谷庁舎側の機能は不要。

土日や夜間でも使える自動交付機を増やしてほしい。

保谷庁舎跡地の市民サービスがどうなるのかが心配である。

保谷庁舎跡地にも窓口サービスが残るので安心した。

保谷庁舎跡地には、住民票の異動や印鑑登録などの基礎的な窓口サービスを残してもらいたい。

保谷庁舎跡地には、今までなかった子育て相談の窓口があるとよい。

サテライト窓口の充実を図ってほしい。

小さい子供を連れて保健センターまで健診に行くのは大変である。田無側でもできるようにしてほしい。

コンビニ交付サービスがあるから、庁舎に行くことはほとんどない。

保谷、田無で分割していることを書類の受理だけでもお願いしたい。

受付相談は1つのところで完結してほしい。あっちに行ったり、こっちに行ったりは絶対にやめてほしい。

土曜窓口が隔週だと、仕事の都合上、保谷庁舎に行かざるを得ない。田無庁舎でも毎週やってほしい。
田無・保谷間の交通利便性を向上してほしい。
田無・保谷間の民間バス便を増やしてほしい。
田無・保谷間のはなバスを整備してほしい。
田無庁舎・保谷庁舎間のシャトルバスを増便してほしい。
保育課が田無庁舎にしかないが、せめてバス一本で行きたい。
庁舎間の移動手段を確保してほしい。
バスのネットワークの再編成など、わかりやすいビジョンを今のうちに出すことも必要ではないか。
市中心地に統合庁舎を整備すると、遠くなり不便になるので、保谷も田無もある程度窓口を残してほしい。
保谷市と田無市が合併した際、利便性が低下しないとのことだったので、約束は守ってほしい。

### 【暫定的な対応方策】

庁舎統合は田無庁舎の耐用年数である平成 45 年度を目指すのが現実的でよいと思う。そのための暫定的な対応方策は必要だと思う。
今ある田無庁舎を有効活用して、最終的に統合庁舎を整備するという方針は極めて合理的だと思う。
将来の社会状況を見据えた暫定的な対応方策はよいのではないか。
仮庁舎はリースであるならば、無駄がなくてよい。
保谷庁舎の老朽化対応として、暫定的な対応方策は理解する。保谷庁舎側の窓口サービスを低下させなければ、保谷庁舎を取り壊しても問題ない。
庁舎を統合するなら完全に統合してほしい。保谷庁舎跡地は出張所程度でお願いしたい。
保谷庁舎を取壊し、田無庁舎市民広場へ仮庁舎構築は反対である。四季折々の自然を愛する心を持つべき。
暫定的な対応方策による財政縮減効果が薄いのではないか。
暫定的な対応方策による市民サービス向上のケースがわからない。子育て関係はレアケースではないのか。
保谷庁舎は行きにくく、田無庁舎は行きやすいが、市民広場に仮庁舎を整備するのは驚きだ。

田無庁舎で市民サービスが集約できるのであれば、便利になっていい。

### 【その他】

検討の時間が長すぎる。早く結論を出してほしい。

市民が活動できる会議室や NPO 法人の事務所などの場所を増やしてほしい。

市長が変わったら、現在の庁舎統合の方向性も変わってしまうのか。

市長が早急に決断すること。

特に意見はないため、庁舎統合方針のとおり進めてほしい。

庁舎統合にあまりお金をかけずに行ってほしい。

民間開発デベロッパーを活用し、税金の負担軽減を図るべき。

庁舎統合を機に市の名称を「ひばり市」に変更してほしい。

地域包括支援センターの担当エリアは町丁目で分かれているため、非常に不便である。地域包括支援センターからの距離で考えてほしい。

合併時は、ひばりがおか市となると言っただまされた。保谷は田無にのっとられる。

西東京市にとって、将来、統合庁舎を建設されることで栄える方向性を望んでいる。

仮庁舎になった後のことが決定していないため、本当に新庁舎になるのか疑問。

市民会館、中央図書館・田無公民館の3館合築を市長英断で中止したことは評価したい。

中央図書館・田無公民館は現在の位置でよい。市民会館はこもれびホールがあるので、新たに建設する必要はない。

中央図書館・田無公民館がどうなるのか、庁舎統合と同様に情報提供してほしい。